



2022年10月11日

各 位

会 社 名 株式会社テクノスジャパン
住 所 東京都新宿区西新宿3丁目20番2号
東京オペラシティタワー14階
代 表 者 名 代表取締役 吉岡 隆
(コード番号: 3666 東証プライム市場)
問い合わせ先 取 締 役 小林希与志
TEL. 03-3374-1212

株式会社バイタルヴォイスの第三者割当増資引受による株式の一部取得
(持分法適用関連会社化) に関するお知らせ

当社は、2022年10月11日、取締役会の決議に代わる書面決議において、株式会社バイタルヴォイス(以下、「バイタルヴォイス社」)の第三者割当増資を引き受ける事を決議し、同社を持分法適用関連会社化することといたしましたので、お知らせします。

記

1. 株式取得の理由

バイタルヴォイス社は介護業界向け、ヘルスケア領域におけるデータサービスによる価値創出を目指している企業です。

当社は協調成長の観点から、バイタルヴォイス社のデータサービス事業の拡大に向け、CBP サービスを組み合わせることで、取引先拡大、効率的な受発注業務の運用、データ蓄積によるサービス強化等のシナジーを見込んでいます。加えて、介護業界が抱える社会課題の解消によるSDGsの達成に資することが見込めると判断し、バイタルヴォイス社の第三者割当増資に伴い発行される株式の引受により、当社の持分法適用関連会社とする事といたしました。

2. 持分法適用関連会社とする会社の概要

(1)名称	株式会社バイタルヴォイス
(2)所在地	岡山県総社市15番44
(3)代表者の役職・氏名	安原 大輔
(4)事業内容	■ オンラインバイタルモニタリングサービス及びスクリーニングサービス、クラウドコンピューティング、ビッグデータAI解析サービス ■ IoTウェアラブル機器の開発、製造、販売、リース及びコンサルティング

	■ヘルスケア関連製品、福祉用具機器の開発、製造、販売、リース及びコンサルティング ■医療、介護、福祉事業のに関するコンサルティング、消耗資材販売	
(5) 資本金	1 百万円	
(6) 設立年月日	2020 年 5 月 29 日	
(7) 大株主及び持株比率 (2022 年 9 月 30 日現在)	有限会社 JUNO 40.0% 株式会社ユタカ電子製作所 30.0% グリード合同会社 30.0%	
(8) 当社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

3. 株式取得数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	一 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0%)
(2) 取得株式数	35株 (議決権の数：35 個)
(3) 取得価額	19.95 百万円
(4) 異動後の所有株式数	35株 (議決権の数：35個) (議決権所有割合：25.9%)

4. 日程

- | | |
|-----------------|------------------|
| (1) 取締役会書面決議 | 2022 年 10 月 11 日 |
| (2) 株式譲渡契約締結 | 2022 年 10 月 28 日 |
| (3) 株式譲渡実行 (予定) | 2022 年 10 月 28 日 |

5. 今後の見通し

本件により、株式会社バイタルヴォイスは 2023 年 3 月期第 3 四半期より当社の持分法適用会社となります。また、このことにより当社グループの業績に与える影響につきましては軽微であり、今後、業績に影響を与えると判断した場合には適時に開示してまいります。

以 上

テクノスジャパンが、高齢者向け24時間バイタルオンライン自動モニタリング を展開するバイタルヴォイス社の実施する第三者割当増資を引き受け -ヘルステック企業としての成長を共同推進-

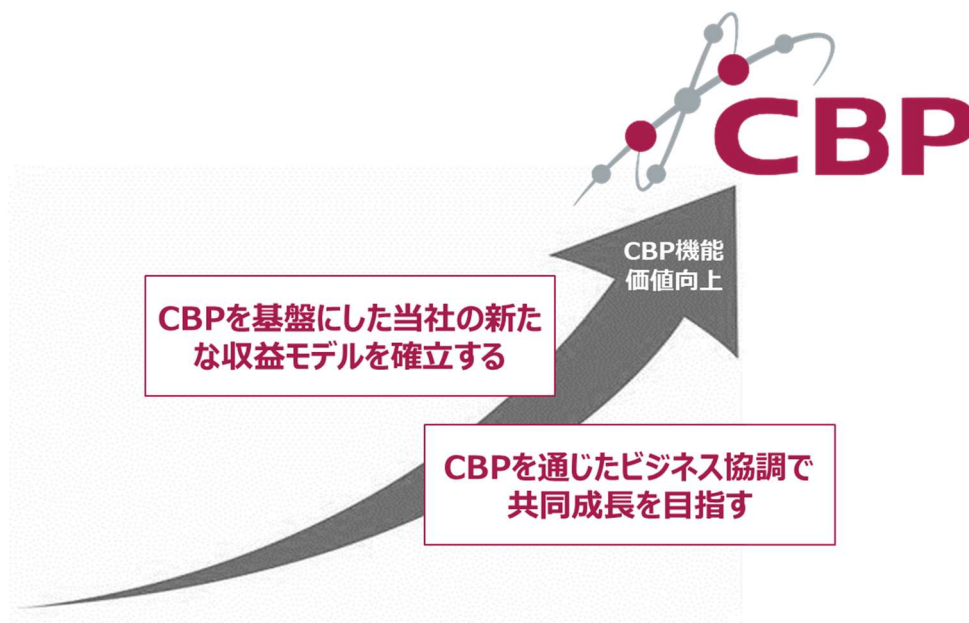
DX でつながる社会の未来を切り拓く株式会社テクノスジャパン（本社：東京都新宿区、代表取締役：吉岡 隆、以下「テクノスジャパン」、証券コード 3666）は、バイタルセンサ搭載の IoT ウェアラブル機器の開発や販売及びバイタルデータによる高齢者の健康管理、見守りサービスを手がける株式会社バイタルヴォイス（本社：岡山県総社市、代表 安原 大輔、以下「バイタルヴォイス」）の第三者割当増資を引き受けることにより、同社を関連会社化することをお知らせします。

■ 出資における考え方

当社は、ERP・CRM・CBP で、多くの企業の DX 推進を支援しております。企業間取引データを可視化し、業務生産性を向上させるクラウドプラットフォーム「CBP」を軸に、ビジネスモデルとの親和性や将来性のあるベンチャー企業やスタートアップ企業との連携を強化し、SDGs にも貢献していきます。

変化の激しい時代において、今後より一層デジタル化が普及し、テクノロジーの進化が加速していくことが予想され、そのような環境下では、既存の枠組みに捉われない新たなビジネスモデルやイノベーションの創出が求められます。

当社がこれまで培ってきたテクノロジー分野の技術力や提案力、発想力を強みに、親和性のある事業を手掛けるスタートアップやベンチャー企業とのビジネススキームを確立し、新しい価値協創のエコシステムの構築に尽力してまいります。



■第三者割当増資引受・関連会社化の背景

昨今の少子高齢化や超高齢社会の到来と呼ばれる「2025年問題」が叫ばれるなか、在宅及び介護施設における介護の業務負荷の増大や、高齢者が高齢者の介護をする老老介護など、超高齢社会において、介護に関する社会問題が危惧されています。

こうしたなか、当社は創業以来、企業のICT活用支援のため、ERPやCRMビジネス提供に加え、自社クラウドサービスのCBPを基盤とした事業会社とのビジネス協調などにより、お客様のDX（デジタルトランスフォーメーション）に貢献してまいりました。他方でバイタルヴォイスは、介護従事者の負担軽減や高齢者の重症化を未然に防ぐデジタルヘルスケアサービスを提供してきました。

今回の関連会社化によって両社それぞれの専門性を生かしたシナジーを創出し、介護業界が抱える社会課題の解決を目指していくことで、「すべての人に健康と福祉を」等のSDGs目標実現にも貢献してまいります。



Vital Voice

■バイタルヴォイスに出資する目的

当社にない専門性や知見を有する事業会社と組むことで、相互の企業価値向上や事業成長が見込めるほか、CBPを基盤にした当社の新たな収益モデル確立に寄与します。

今回出資したバイタルヴォイスは、同社が独自開発したウェアラブルデバイス「バイタルウォッチ」を用いて、高齢者の健康状態を24時間モニタリングし、状態変化の早期発見や介護従事者の業務軽減を担っています。

デジタルヘルスケアを浸透させることによって、介護従事者の業務軽減のみならず、近年広がりを見せている在宅医療や、訪問看護先を抱える医療従事者の業務効率化、省力化につなげ、ひいては国が抱える医療・介護費増加の問題抑止を目指します。当社SDGs目標でもある「すべての人に健康と福祉を」等の実現にも貢献できると捉えています。

<株式会社テクノスジャパン コメント> * * *

当社代表取締役社長 吉岡 隆

バイタルヴォイスがサービス支援をする医療介護の現場では、医療介護従事者の業務効率化やサービス品質向上等に対して、ウェアラブルデバイスを活用したバイタルデータによる課題解決を進めています。当社は、DX推進企業の立場から、クラウドサービス、バイタルデータのAI・ビッグデータ解析の協力並びにCBPを通じたビジネス協調の一環として共同成長を目指していきたいと思っております。

<引受先企業 株式会社バイタルヴォイス コメント> * * *

代表者 安原 大輔

この度はDX推進のソリューションを提供する上場企業のテクノスジャパン社にご支援いただき、大変嬉しく思います。当社のプロダクトを通して、医療介護業界における「オンライン自動見守り社会」を構築し、さらなる事業成長につなげていけるよう尽力していきたいと思っております。

■CBP について

各企業が持つシステム同士が連携し、企業間データを齟齬無く、柔軟かつリアルタイムに活用できる、バリューチェーン最適化の基盤となる企業間データ連携プラットフォームです。データを溜める、活かす企業間取引基盤と、データをつなぐデータ連携基盤の2つのコア基盤で構成されており、データ活用によるコミュニケーションを図り、バリューチェーン全体での生産性向上を実現します。



URL : <https://www.tecnos.co.jp/lp/cbp/>

〈会社概要〉

株式会社テクノスジャパン

1994年に創業し、ERPビジネスを中心に事業を拡大。2018年、20年のM&Aにより、もう一つの柱としてCRMビジネスを確立。取り扱いソリューションはERPのグローバルスタンダードであるSAP、CRMのグローバルスタンダードであるSalesforceが中心で、現在はこれらに加えてテクノスジャパン独自のDX協調プラットフォーム「CBP」上にクラウドサービスを展開。「企業・人・データをつなぎ社会の発展に貢献する」をグループミッションに掲げ、企業向けの経営・業務領域のデジタルトランスフォーメーションを推進するサービスを提供しています。

所在地：東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー14階

代表取締役：吉岡 隆

設立：1994年4月27日

資本金：5億6,252万円

HP : <https://www.tecnos.co.jp>

株式会社バイタルヴォイス

2020年に、ヘルスケア事業を手掛けるベンチャーとして創業。医療・福祉現場の要望をもとに製品の開発をスタートし、2022年8月に初のプロダクトとなる「オンライン自動モニタリングシステム つながるくん（施設版）」のサービスをリリース。介護医療の現状やヘルスケア領域のDXノウハウに詳しく、現場実証アプローチによる付加価値の高いサービス開発を得意とする。当社ソリューションを通じて「高齢者の重症化を未然に防ぐこと」「医療介護従事者の業務軽減を計ること」「ご家族が安心できる見守り体制を支援すること」を実現していきます。

所在地：岡山県総社市泉15番44

代表者：安原 大輔

設立：2020年5月29日

HP : <https://vitalvoice.jp/>

■本件に関する報道関係者からの問い合わせ先

テクノスジャパンPR事務局（アンティル内）倉澤・林・赤崎

Tel : 03-5572-7375 Mail : tecnos@vectorinc.co.jp

株式会社テクノスジャパン 経営戦略室 山口、荒牧

Tel : 03-3374-1212 E-mail : info@tecnos.co.jp